

SDGs宣言書

当社は国連が定めた「持続可能な開発目標 SDGs」の趣旨に賛同し、長年培った食肉の製造・加工業を通じて持続可能な社会の実現を目指して、下記の取り組みを実施していくことを宣言します。

宣言日

2024年9月6日

宣言者

株式会社 マツザカフーズ
代表取締役 瀧本 佐千子

重点的な取組テーマ	取組内容	関連するゴール
環境に配慮した 取り組み	➢ 事業パートナーと連携し、食材の有効活用に取り組み、フードロス削減を通じて。 ➢ 工場内のLED化など電力使用量の把握・削減や節水に取り組み、環境への負荷低減、環境保全に貢献します。	6 安全な水とトイレを世界中に 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を
信頼される 事業運営	➢ 法令遵守、不正競争や取引の排除など従業員のコンプライアンス意識醸成に努め、公平・公正な事業運営を行います。 ➢ 徹底した衛生管理や設備のメンテナンスに取り組み、質の高い安全で美味しいお肉を提供いたします。	2 飢餓をゼロに 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 12 つくる責任 つかう責任 16 平和と公正をすべての人に
多様性に配慮した 職場づくり	➢ 多様な人材を積極的に受け入れ、寮などの環境整備に加え、平等な教育機会を提供し、従業員一人ひとりが最大限能力が発揮できる環境整備に取り組みます。 ➢ 適正な労務管理や柔軟な勤務形態の整備に取り組みます。	3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに 8 働きがいも経済成長も 10 人や国の不平等をなくそう



SDGs(Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標)は2015年に国連サミットで採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」を誓い、国、地方自治体、企業、市民すべてに行動が求められています。